化学工学会SIS-CE分科会（関東）**会議議事録**2013-07-11

備考：組織の正式名称：化学工学会システム・情報・シミュレーション部会

コストエンジニアリング分科会（略称：化学工学会SIS-CE分科会）

１．日時：２０１３年７月３日（水）　１５：３０～１７：３０

２．場所：三井造船（株）幕張オフィス、２８１会議室（２８階）

３．出席者（敬称略）：１１名

金谷、池戸（以上、川崎重工業）、寺澤、橋本（以上、三井造船）、砂山、伊與（以上、

三井造船プラントエンジニアリング）、奈良橋、中森（以上、クボタ環境サービス）、

松林、溝端（以上、クボタ）、原（テプロスエンジニアリング）

４．議題：

４．１　SIS-CEの位置づけ、活動内容などについて概略説明　（金谷SIS-CE分科会会長）

（１）配布資料：①コストエンジニアリング分科会のご案内

　　　　　　　　②システム・情報・シミュレーション部会コストエンジニアリング

分科会

　　　　　　　　　③沿革

　　　　　　　　　④活動実績

　（２）補足説明：今までは調査研究活動、秋季大会への参加、セミナー実施が主体でし

　　　　　　　　　たが今後はメンバー間の諸情報の交流を強化していく。（金谷）

４．２　３分間スピーチ

（１）参加者の皆さんから氏名、社名、所属、担当業務、本会へ参加した動機、自身の

本会への期待などが発表された。

備考：①今回、初めての参加は、７名。(金谷、寺澤、奈良橋、原以外の参加者)

　　　②今回、初めて参加された方の殆どは現在、コスト見積を担当されている。

　（２）奈良橋氏から、景気指標（日本経済新聞記事）の資料提供と説明があった。

４．３　学習会　　テーマ：ホームオフィスコスト見積の最小化

～クリティカルチェーンを用いて～ （寺澤氏）　（約４５分）

（資料配布あり）

４．４　その他

（１）PCI-LF（プラントコストインデックス　ローカルファクター）リポートの紹介

(寺澤)---毎年１０月に発表している。国内プラントの場合、おおよその値として

昨年の１３９（会合時の137は修正された）に対し今年は１４８前後であり、工

事費が上がっている。

備考：寺澤氏は現在、PCI-LF委員会の委員長

　（２）次回会議予定：本年１０月１５日～１０月末の間、場所は未定。

（後日、案内書送付）

（３）会合後、希望者で懇親会を開催した。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以上（書記：原）